

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス能力探求スクールジーニアス荒井校		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	56	(回答者数) 53
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	土日祝、お盆も営業	利用者様がなかなか経験できないことや興味のあることを企画している。 子ども会議を行い、利用者様の意見を取り入れながらイベントの企画を行っている。	障害特性や発達段階に合わせた支援の向上を図る 利用者様でお泊りイベントの計画を立てるなど、こども主体の体制を作っていく。
2	季節イベント	四季折々の行事を通じて、利用者を楽しみと新たな体験を提供。	スタッフだけでイベントを計画するのではなく、子供たちと一緒に出かけの計画を行い興味を持ってもらう事によってさらに充実した時間を過ごせるようにしていく。
3	合同運動会の開催	地域や大学との連携を活かしたスポーツイベントで、学生との交流を含めたコミュニケーションを図る。	今後、運動会だけでなく様々なイベントを大学と一緒に連携を行っていく予定。様々な関りを通してコミュニケーション や地域交流を目指していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会の開催について	現状、進路説明会等は行っているが、保護者同士の集まり、意見工事間等する機会を設けることができ言いない。	アンケートを取り、保護者の要望や意見を踏まえ、父母会の開催を行ってきたい。
2	地域交流について	児童クラブやこれ医者施設などの 行事や地域の取り組みへの参加の少なさ	情報収集の場に顔を出し、情報提供が受けられるよう事業所・法人主体で行動していく
3			